

地域中小企業の人材確保・定着支援事業

【人材確保における現状と課題】

○震災等により先行きは不透明だが、県内中小企業の若年者採用意欲は、なお高い水準で推移している。しかし、今日、大学生等は大手ナビサイトを中心に就職活動を進めるが、中小企業には費用が高く、また、大手企業と同じ土俵では注目されないため、中小企業は若年者の確保に苦慮している。

【人材育成における現状と課題】

○中小企業は、大学等から新卒者等を採用できたとしても、単独では教育や定着活動に特別な人員を割くことが難しく、早期に退職してしまうケースも散見される。



新卒者が採用できない・・・せっかく採用できてもすぐに辞めていってしまう・・・

学生に企業情報を日常的に提供でき、採用枠の未充足や早期離職が減った！

県内中小企業の情報が容易に入手できるようになり、中小企業で働くことのイメージを具体的に持つことができ、中小企業への就職に躊躇いがなくなった！

県内にはどのような中小企業があり、何をやっているのか情報がない・・・

県内中小企業と大学生等の互いの顔が見える関係構築を通じた中小企業における安定的な人材確保・育成